

8/10

令和4年(2022年)
月2回(10日・25日)発行

広報

たちかわ

発行／立川市 編集／広報課
〒190-8666 立川市泉町1156-9
Tel 042(523)2111〔代表〕
Fax 042(521)2653

● ホームページ ● ツイッター



【主な内容】▶3面 マイナンバーカードをつくりませんか ▶6・7面 夏休み攻略ガイド

新型コロナウイルス感染症の影響による催し等の中止や延期、各施設の開館状況等の情報は、市ホームページをご覧ください。各問い合せ先へ。

わたしたちのまちが歩んできた足跡を記録し、後世へ伝えるため、市は、およそ半世紀ぶりとなる市史の編さん事業を平成27年度から進めています。昔の景観や生活の様子が分かる写真は、立川・砂川の移り変わりを知るための重要な資料になります。立川・砂川に関する写真をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。
市史編さん室市史編さん係 ☎(506)0021

市史編さん事業にご協力ください

あなたの写真で
みんなの記憶が甦る……写真説明等
くわしくは2面へ

かたらい夢みらい

新型コロナウイルス感染症がまん延して3回目の夏を迎えました。7月以降、全国的に感染者数が急激に増加しており、たいへん厳しい状況が続いています。この「かたらい夢みらい」でも何度も申し上げておりますが、引き続き、手洗いや消毒、マスクの着用など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

また、暑い日が続いており、熱中症にも注意が必要です。マスクの着用は飛沫拡散防止に効果がある一方で、高温・多湿な環境では熱中症のリスクが高くなります。屋外で人と十分な距離を保てる場合はマスクを外すなど、感染症と熱中症の両方を意識して対応しましょう。

さて、現在、市の「市史編さん事業」では、昔の写真を募集しています。古い写真は、昔の立川・砂川の生活の様子や時代の移り変わりなどを知る、貴重な資料となります。これを機に、私も久しぶりに昔のアルバムを開き、家族と語りたいと思います。古い写真をお持ちの方、ぜひ市史編さんにご協力ください。

立川市長 清水 庄平